

牛由来の α -1,3-ガラクトシルトランスフェラーゼ、組換え

Cat. No. NATE-1480

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 酵素学において、N-アセチルラクトサミン 3- α -ガラクトシルトランスフェラーゼ (EC 2.4.1.87) は、次の化学反応を触媒する酵素です: UDP-ガラクトース + β -D-ガラクトシル-(1->4)- β -N-アセチル-D-グルコサミニル-R $\rightarrow$ UDP + α -D-ガラクトシル-(1->3)- β -D-ガラクトシル-(1->4)- β -N-アセチルグルコサミニル-R。したがって、この酵素の2つの基質はUDP-ガラクトースと[[β -D-ガラクトシル-(1->4)- β -N-アセチル-D-グルコサミニル-R]]であり、生成物はUDP、[[α -D-ガラクトシル-(1->3)- β -D-ガラクトシル-(1->4)- β -N-]]、およびアセチルグルコサミニル-Rの3つです。

別名 アルファ-ガラクトシルトランスフェラーゼ; UDP-ガラクトース-アセチルラクトサミン アルファ-D-ガラクトシルトランスフェラーゼ; グリコペプチド アルファ-1,3-D-ガラクトシルトランスフェラーゼ; グルコサミニルグリコペプチド アルファ-1,3-ガラクトシルトランスフェラーゼ; ウリジン二リン酸ガラクトース-アセチルラクトサミン; アルファ1->3-ガラクトシルトランスフェラーゼ; ウリジン二リン酸ガラクトース-アセチルラクトサミン ガラクトシルトランスフェラーゼ; ガラクトシルトランスフェラーゼ; ベータ-D-ガラクトシル-N-アセチルグルコサミニルグリコペプチド; アルファ-1,3-ガラクトシルトランスフェラーゼ

製品情報

種	ウシ
由来	E. coli
EC番号	EC 2.4.1.87
CAS登録番号	128449-51-4
分子量	36 kDa
純度	SDS-PAGEによる最小95%
単位定義	1ユニットは、37°CでUDP-Galとラクトースから1 μ molのGal α 1,3Lacを生成するのに必要な酵素の量として定義されます。